

最難関中コース
算数 標準
問題

7. 整数 ⑤-A

中受ゼミ G

1

3つの整数 $\boxed{\text{ア}}$, $\boxed{\text{イ}}$, $\boxed{\text{ウ}}$ があります. $\boxed{\text{ア}}$ と $\boxed{\text{イ}}$ の最大公約数は 21,
 $\boxed{\text{イ}}$ と $\boxed{\text{ウ}}$ の最大公約数は 35, $\boxed{\text{ア}}$ と $\boxed{\text{ウ}}$ の最大公約数は 98 です. また,
 $\boxed{\text{ア}}$ と $\boxed{\text{イ}}$ と $\boxed{\text{ウ}}$ の合計は 1000 以下です.

→ 757

2

1 から 2014 までの数字が書かれたカードが 1 枚ずつあり、4 でちょうど割り切れる数字のカードは赤色、4 で割って 1 余る数字のカードは青色、4 で割って 2 余る数字のカードは黄色、4 で割って 3 余る数字のカードは緑色となっています。

- (1) 緑色のカードは全部で何枚ありますか。
- (2) 5 の倍数の数字が書かれた黄色のカードは全部で何枚ありますか。
- (3) 3 または 7 の倍数の数字が書かれた青色のカードは全部で何枚ありますか。

→ 781

3

整数 N に対して、 $\langle N \rangle$ は N の各位の数の和を表すものとします。たとえば、 $\langle 4 \rangle = 4$ 、 $\langle 36 \rangle = 9$ 、 $\langle 580 \rangle = 13$ 、 $\langle 1000 \rangle = 1$ です。 N を 1 以上 1000 以下の整数とすると、次の問いに答えなさい。

- (1) $\langle \langle 53 \rangle \times \langle 381 \rangle \rangle \div \langle 21 \rangle$ を計算しなさい。
- (2) $\langle 28 \rangle - \langle N \rangle = 6$ となる N のうち、5 番目に大きい数は何ですか。
- (3) $\langle \langle N \rangle + 24 \rangle = 3$ となる N は全部で何個ありますか。

→ 835

4

整数 A の約数の個数を $[A]$ と表すことにします。たとえば、3 の約数は 1 と 3 の 2 個あるから $[3]=2$ となり、4 の約数は 1, 2, 4 の 3 個あり、6 の約数は 1, 2, 3, 6 の 4 個あるから $[4]+[6]=3+4=7$ となります。このとき、次の問いに答えなさい。

- (1) $[32]+[105]$ の値を求めなさい。
- (2) $[A]+[42]=11$ となる整数 A のうち、6 番目に小さいものを答えなさい。
- (3) $[A]\times[60]=48$ となる 2 けたの整数 A は全部でいくつありますか。

→ 807

5

次の問いに答えなさい。ただし、さいころは出た目とその裏^{うら}の目をたすと、どの場合も7になります。

- (1) さいころを3回ふりました。出た目をすべてかけると20で、出た目の裏の目をすべてかけると36でした。出た目の裏の目をすべて足すといくつですか。
- (2) さいころを何回かふりました。出た目をすべてかけると90で、出た目の裏の目をすべてかけると8でした。出た目の裏の目をすべて足すといくつですか。
- (3) さいころを何回かふりました。出た目をすべてかけると3600で、出た目の裏の目をすべてかけると2000でした。出た目の裏の目をすべて足すといくつですか。

→ 809

6

整数 A の一の位の数を $\langle A \rangle$ で表し、一番高い位の数を $[A]$ で表します。たとえば、 $17 \times 17 = 289$ なので、 $\langle 17 \rangle = 7$ 、 $\langle 17 \times 17 \rangle = 9$ 、 $[17] = 1$ 、

$[17 \times 17] = 2$ です。このとき、次の問に答えなさい。

- (1) 10 個の和 $\langle 1 \times 1 \rangle + \langle 2 \times 2 \rangle + \langle 3 \times 3 \rangle + \cdots + \langle 10 \times 10 \rangle$ を求めなさい。
- (2) 2014 個の和 $\langle 1 \times 1 \rangle + \langle 2 \times 2 \rangle + \langle 3 \times 3 \rangle + \cdots + \langle 2014 \times 2014 \rangle$ を求めなさい。
- (3) $[A] \times \langle A \times A \rangle = 8$ となる 2 けたの整数 A をすべて求めなさい。

→ 808

7

1, 2, 3, 4, 5, …というように, 1 から順番に整数が並んでいます.

3 で割ると 2 余り, 7 の倍数ではない数のうち, 小さいほうから 5 番目の数は

① となります. 1 から順に並んでいる整数の中から, 連続する一部分を取り出して, この数の集まりを「組 A」としました. この「組 A」の中に, 3 で割ると 2 余り, 7 の倍数ではない数がちょうど 30 個入っていました. このとき「組 A」に含まれている数の個数は, 最小で ② 個, 最大で ③ 個となります.

→ 7 8 2

8

A を 1 以上の整数, B を 2 以上の整数として, $[A, B]$ を, A から小さい順に連続する B 個の整数の和を表すものとします. 例えば, $[5, 3] = 5 + 6 + 7 = 18$,

$[2, 4] = 2 + 3 + 4 + 5 = 14$ です. このとき, 次の問いに答えなさい.

- (1) $[10, 4] + [4, 6]$ を計算しなさい.
- (2) $[x, 5] = 120$ のとき, x を求めなさい.
- (3) $[x, y] = 30$ となる x, y の組をすべて求めなさい. ただし, $x=1, y=2$ のときは (1, 2) と答えることにします.

→ 833

7. 整数問題
⑤-A

氏名

／100

60分

1	(1)	ア		イ		ウ	
---	-----	---	--	---	--	---	--

3 × 各4点

2	(1)		枚	(2)		枚	(3)		枚
---	-----	--	---	-----	--	---	-----	--	---

3 × 各4点

3	(1)		(2)		(3)		個
---	-----	--	-----	--	-----	--	---

3 × 各4点

4	(1)		(2)		(3)		個
---	-----	--	-----	--	-----	--	---

3 × 各4点

5	(1)		(2)		(3)	
---	-----	--	-----	--	-----	--

3 × 各4点

6	(1)		(2)		(3)	
---	-----	--	-----	--	-----	--

3 × 各4点

7	①		②		③	
---	---	--	---	--	---	--

2 × 各4点 5点

8	(1)		(2)		(3)	
---	-----	--	-----	--	-----	--

3 × 各5点

7. 整数問題
⑤－A

氏名

／100

60分

1	(1)	ア	294	イ	105	ウ	490
---	-----	---	-----	---	-----	---	-----

3 × 各4点

2	(1)	503	枚	(2)	101	枚	(3)	216	枚
---	-----	-----	---	-----	-----	---	-----	-----	---

3 × 各4点

3	(1)	5	(2)	211	(3)	28	個
---	-----	---	-----	-----	-----	----	---

3 × 各4点

4	(1)	14	(2)	169	(3)	30	個
---	-----	----	-----	-----	-----	----	---

3 × 各4点

5	(1)	11	(2)	7	(3)	24
---	-----	----	-----	---	-----	----

3 × 各4点

6	(1)	45	(2)	9065	(3)	22, 28, 81, 89
---	-----	----	-----	------	-----	----------------

3 × 各4点

7	①	17	②	100	③	110
---	---	----	---	-----	---	-----

2 × 各4点

5点

8	(1)	85	(2)	22	(3)	(9, 3)、(4, 5)、(6, 4)
---	-----	----	-----	----	-----	----------------------

3 × 各5点